

2022年7月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上確報



2022年8月15日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートしていますが、売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	2022年度計		前年比	2022年度計
伊勢丹新宿本店 ※	126.7%	136.0%	➡	三越伊勢丹 計 (①)	120.7% 131.4%
三越日本橋本店 ※	112.6%	127.9%			
三越銀座店	126.3%	143.8%			
伊勢丹立川店	106.8%	116.6%			
伊勢丹浦和店	108.9%	105.1%			

※伊勢丹新宿本店 店頭売上前年比：129.9% 三越日本橋本店 店頭売上前年比：113.8%

※伊勢丹新宿本店売上には、法人外商事業、EC事業及び一部の小型店舗の売上を含みます。

※三越日本橋本店売上には、小型店舗の売上を含みます。

会社名	前年比	2022年度計		前年比	2022年度計
札幌丸井三越	114.7%	122.9%	➡	国内グループ百貨店 計 (②)	104.7% 111.6%
函館丸井今井	106.2%	104.9%			
仙台三越	106.7%	108.9%			
新潟三越伊勢丹	101.6%	103.3%			
静岡伊勢丹	103.7%	103.6%			
名古屋三越	97.4%	103.1%		国内百貨店 計 (①+②)	114.2% 123.3%
広島三越	101.8%	105.7%			
高松三越	87.0%	106.1%			
松山三越	105.1%	122.6%			
岩田屋三越	110.1%	118.8%			

百貨店事業 商品別売上

単位：％（営業日数は日）

	伊勢丹新宿本店		三越日本橋本店		三越銀座店		3店計		三越伊勢丹計		国内百貨店計	
	7月	年度計	7月	年度計	7月	年度計	7月	年度計	7月	年度計	7月	年度計
紳士服・洋品	119.6	142.0	120.5	139.1	132.0	170.5	120.4	143.1	120.3	140.3	116.6	133.6
婦人服・洋品	142.6	151.7	126.8	142.4	130.0	151.5	137.6	150.0	134.7	144.9	123.6	132.3
子供服・洋品	132.0	113.0	114.0	132.9	119.0	140.8	126.6	122.4	121.5	117.8	111.9	109.7
呉服寝具他	115.7	119.2	136.6	140.5	102.7	116.7	118.0	123.5	114.0	117.5	107.7	108.8
衣料品計	131.3	143.9	124.8	139.7	128.6	153.0	129.9	144.0	127.7	139.3	119.9	129.2
身廻り品	141.0	154.8	132.2	152.3	150.2	167.9	140.3	156.4	136.8	150.1	128.0	138.9
雑 貨	133.6	141.0	129.2	151.0	130.4	152.4	132.0	145.2	129.8	141.9	121.8	131.5
家具インテリア	120.9	117.7	113.1	118.1	128.6	112.0	118.2	117.7	115.2	116.0	108.1	112.4
家 電	71.3	68.5	214.1	34.1	—	—	72.3	67.8	72.3	67.8	72.3	69.3
家庭用品	88.6	109.7	83.9	121.6	112.4	144.9	88.6	118.5	89.4	117.5	96.5	112.0
家庭用品計	97.0	107.3	90.9	120.3	114.1	141.5	95.7	114.7	95.7	113.8	98.9	110.3
食 料 品	105.0	107.6	98.0	104.4	107.0	115.9	102.2	107.5	101.4	106.5	99.7	105.1
食堂・喫茶	144.8	170.4	163.4	169.9	132.4	163.4	148.0	170.2	138.8	158.0	128.1	147.4
サービス	245.8	229.0	120.8	158.0	120.6	120.3	214.6	209.8	200.2	194.5	177.9	174.9
その他	81.9	113.3	101.9	104.3	109.5	119.0	97.3	108.2	98.0	109.1	95.4	104.1
合 計	126.7	136.0	112.6	127.9	126.3	143.8	122.6	134.8	120.7	131.4	114.2	123.3
営業日数	31	122	31	122	31	122	—	—	—	—	—	—

7月概況

- 首都圏を中心に外出機会の増加などを背景に、消費トレンドへの影響は限定的で、(株)三越伊勢丹が中心となり売上を牽引し、前年比は国内百貨店計で114.2%であった。特に、伊勢丹新宿本店・三越日本橋本店は2019年の実績を上回り、(株)三越伊勢丹計では9か月ぶりに2019年の実績を超えた。
- 伊勢丹新宿本店・三越日本橋本店では、引き続きラグジュアリーブランドなど高付加価値な商品への購買意欲が高く、時計・宝飾・ハンドバッグに加え、早期の梅雨明けによる気温上昇で、夏物衣料（ワンピース、カットソーなど）や服飾雑貨（晴雨兼用傘、サングラスなど）が大きく伸長した。

8月足元概況

- 14日までの店頭売上累計は、伊勢丹新宿本店、三越日本橋本店が引き続き売上げを牽引し、ラグジュアリーブランドや宝飾時計などの高付加価値商品も好調を維持した事で、首都圏三越伊勢丹計では145.2%、国内百貨店計では131.8%と共に前年実績を大きく上回った。

お問い合わせ先

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】TEL：050-1704-0684 ※7月26日より変更いたしました。
【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】TEL：090-8593-0515/080-7577-7640/090-8593-0298